



今月の特集



秋の夜長に

ミステリー



10月7日はミステリー小説の生みの親と称えられている小説家、エドガー・アラン・ポー (Edgar Allan Poe) の命日であることから「ミステリー記念日」とよばれています。近年多くの作品が映像化されているミステリー。お気に入りの一冊がある方も多いのではないのでしょうか。そこで今月は、名作と謳われる古典ミステリーから話題のミステリーなどを幅広く集めてみました。折しも季節は読書の秋。極上のミステリーを読んで、その世界にとことん浸ってみてはいかがでしょうか。



スタイルズ荘の怪事件

アガサ・クリスティー 著 矢沢聖子 訳
(933 クリ)

通称「ポアロシリーズ」の第1作です。風変わりユーモラスなベルギー人探偵ポアロ。彼の並外れた知性でパズルを解くような謎解きが魅力です。

戦場のコックたち

深緑 野分 著 (F フカ)

新兵チームは銃も持つが、主な武器はナイフとフライパン。度々戦場や基地で奇妙な事件に遭遇する。戦場の「日常の謎」を連作形式で描く、青春ミステリー長編。

10月27日(火)～11月9日(月)は **読書週間** です

終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。

2020 第74回
読書週間
10月27日(火)～11月9日(月)



イベントのお知らせ



英語のおはなし会

英語の絵本の読み聞かせ

日時：10月31日(土)10:00～
場所：2階 多目的スペース
講師：天野 史子 氏(絵本専門士)
対象：小学生までの子どもと保護者
定員：15組
申込：10月10日(土)10:00～
事前申込が必要です



児童向け定例行事《申込み不要・無料》

えほんのじかん

10月3日(土)14:00～
絵本の読み聞かせ
対象：幼児
場所：おはなしのへや
*参加は子どものみ



おはなし会

10月10日・17日(土)14:00～
絵本の読み聞かせとストーリーテリング
対象：5歳から小学低学年
場所：おはなしのへや
*参加は子どものみ



えほんとおはなしの会

10月21日(水)10:00～
わらべ歌あそび、絵本、紙芝居、おりがみなど
場所：2階 多目的スペース南側
*親子で参加できます

親と子で楽しむわらべ唄

10月22日(木)10:30～
わらべ唄、絵本
場所：2階 多目的スペース南側
*親子で参加できます



えほんのもり

毎週火曜日(10月6日、13日、20日、27日)
① 10:00～ ② 10:30～
(各回 約20分)
図書館員による絵本と紙芝居の読み聞かせ
対象：幼児
場所：2階 多目的スペース南側
*親子で参加できます



高砂染の図柄で本のしおりづくり

高砂染の図柄で、自分だけのオリジナルのしおりを作ります(親子で参加できます)

日時：11月7日(土)10:00～
場所：2階 多目的スペース
講師：高砂染「あいの会」
定員：10名
参加費：500円
申込：10月6日(火)10:00～
事前申込が必要です



ご参加の際はマスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。詳細は館内ポスター、チラシをご覧ください。



10月の休館日は**5日(月)**です。

*「らいぶらり高砂」は『高砂市立図書館ホームページ』に掲載しています。

